

次世代ものづくり人材育成プロジェクト（一般テーマ枠） 平成30年度募集のお知らせ

生産拠点の海外シフトや、海外企業との競争の激化など、これまで以上に、ものづくりを担う人材力の強化が必要とされる時代です。

大田工業連合会では、今年度も、大田区からの委託を受け、『次世代ものづくり人材育成プロジェクト』の募集を行います。

次世代のものづくり人材の育成を進める企業や企業グループの活動を応援し、その活動を広めることで、区内企業の人材の強化・発展に貢献することが、当事業の目的です。

多くの企業の皆様に、当事業の趣旨をご理解いただき、積極的なご活用をいただくことを心よりお待ちしております。

次世代ものづくり人材育成プロジェクトの概要

- 対象事業:** 平成30年4月1日から平成31年3月8日までに行う事業で、ものづくり人材の育成・確保に寄与する取り組み（以下参照）
- (1) 学生（小学生～大学生、インターンシップ生など）を対象とするもの
 - (2) 概ね採用3年目迄の技術者を対象とする技術力の育成、承継
 - (3) 大田区の強みである基盤技術産業の集積再構築を図るもの
 - (4) 医療、環境、航空機、ロボットなどの高度基盤技術や研究開発人材の育成・強化を図るもの
 - (5) その他、大田工連会長が必要かつ適当と認めるもの
- ※他の機関等から助成を受けている事業は対象としません。
- 対象経費:** 1プロジェクト当たり、30万円／グループ申請の場合は60万円
- ※材料費、機械装置費、謝金、人件費（指導に関するもの）、交通費、会場費が対象
※領収書、作業日誌などにて費用が確認できるものに限りです。
- 応募締切:** 随時受け付けます
- 応募方法:** 応募用紙は大田工連HPまたは事務局から入手できます
- 審査方法:** 書類審査及び現地調査を実施予定
- 実施者決定:** 随時
- 応募および** 一般社団法人大田工業連合会
- 問い合わせ先:** 大田区南蒲田1-20-20 大田区産業プラザ5階 TEL:03-3737-0797

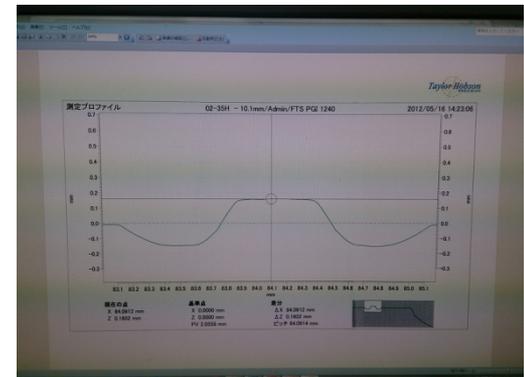
事例その1 株式会社 弘機商会

(実際の実施例)

- プロジェクト名:** 工匠の技の承継
～ 経験の「技」のデータ化への挑戦 ～
- 実施期間:** 2013年6月3日～
- 対象者:** 若手職人の育成
- プロジェクト内容:** 大田の工匠の認定を受けている工場長の技術を若手の職人に承継。
同社の特殊加工工具は、これまでは熟練職人の勘と経験により加工形状を決定、製造していた。
これを外部の専門家の指導を受けながら、都立産技研の測定機で形状を測定、CAD図面化を行った。
また工場長の技術指導（汎用旋盤）も並行して行い、高度な技能の承継を行った。
- 参考となるポイント:** 職人の勘と経験による技術の承継を、デジタル技術も活用しながら効率的に実施。
外部の専門家も上手く活用しながら、若手職人の育成を行った。
- 補助額:** 30万円（外部専門家への謝金、材料費など）



外部の専門家による指導



計測したデータ

事例その2 株式会社 東新製作所

(実際の実施例)

- プロジェクト名:** 交流・体験型ものづくり
(企画・デザインから試作・販売まで)
- 実施期間:** 2011年7月1日～
- 対象者:** 大学生
- プロジェクト内容:** 大学生たちにデザイン・企画を提示してもらい、
会社が得意とする板金技術を用い、金属製の
キャンドルスタンドを製作。
東京ビッグサイトや大田工業フェアなどの展示会に出
展し、販売も行った。
NHKでも報道され、反響を呼んだ。
ものづくりの楽しさと価値を広く伝え、自社製品
の開発と販売に関するノウハウも獲得できた。
- 参考となるポイント:** 参加者のモノづくりへの関心が高まると共に、
大学や学生たちとの共同プロジェクトを会社が
主導で行うことで、プロジェクトマネジメントの
実務、イベント遂行などの能力が向上した。
- 補助額:** 30万円 (材料費、謝金など)



完成したキャンドルスタンド